

人事行政の運営の状況

[抜粋]

神石高原町

町職員の給与や職員数、勤務条件などの人事行政の運営等の状況について「地方公務員法」、「神石高原町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき公表するものです。

1 職員の任免及び職員数に関する状況

- 職員数 204名 (平成20年4月1日現在 特別職を含まない)
- 職員の採用 2名
- 職員の退職 8名 (うち勤奨退職4名) 平成20年3月31日退職

2 職員の給与の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況 (平成20年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	42.8歳	323,200円	357,243円
技能労務職	51.3歳	340,500円	354,300円

注) 1 「平均給料月額」とは、平成20年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均月額である。
2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当などの諸手当の額を合計したものである。

(2) 給料の減額措置

対象者	内容	期間
町長・副町長・教育長	給料の10%～12%を減額	平成17年4月1日～平成21年3月31日
一般職の職員	給料の2%～5%を減額	平成19年4月1日～平成21年3月31日

(3) 期末手当、勤勉手当、退職手当の状況 (平成20年4月1日現在)

区分	内容	支払額
期末・勤勉手当	期末手当 3.0月 勤勉手当 1.5月	1人当たり平均支給額 (19年度) 1,579千円
退職手当	勤続25年の場合 自己都合 33.5月分 勤奨退職 41.34月分	1人当たり平均支給額 (定年・勤奨) 22,275千円

注) 1 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成19年度に退職した職員に支給された平均額である。

(4) 特別職の報酬等の状況 (平成20年4月1日)

区分	給料／報酬月額 () は減額措置前の額	期末手当	退職手当
町長	652,960円 (742,000円)	2,477,983円	(算定方式) 給料月額×在職年数×乗率 乗率 町長 5.0 副町長 3.0
副町長	585,900円 (651,000円)	2,223,490円	
教育長	545,400円 (600,600円)	2,069,793円	
議長	280,000円 (300,000円)	1,078,700円	
副議長	235,000円 (245,000円)	905,337円	
常任委員長	225,000円 (235,000円)	866,812円	
議員	215,000円 (225,000円)	828,287円	

(5) 初任給の状況 (平成20年4月1日現在)

区分	神石高原町 () は減額措置前の額	国	
一般行政職	大学卒	168,756円 (172,200円)	172,200円
	高校卒	137,298円 (140,100円)	140,100円

※「人事行政の運営等の状況」については、町ホームページに詳細を掲載しておりますのでご覧ください。

高齢者叙勲を受章されました

古屋本等さん（小島）が瑞宝双光章を受章されました。古屋本さんは、永年にわたり熱意と使命感に燃え、地域の期待と要望に応えながら児童生徒一人ひとりの心身の育成及び学校教育の充実発展に尽力されました。

また、神石郡のへき地教育の発展にも尽力されるなど、その功績が顕著であると認められ受章となりました。



古屋本等さん



文部科学大臣表彰を受けられました

秋山軍次さん（牧）が文部科学大臣表彰を受けられました。



秋山軍次さん

秋山さんは昭和50年に体育指導委員の任命を受け、今日まで32年間にわたって委員を歴任され、健康づくり、生涯スポーツの振興に尽力されました。また、現在も広島県体育指導委員協議会副理事長、神石高原町体育指導委員協議会副理事長、広島県体育協会評議員、神石高原町体育協会会長として活躍されています。今回、その功績を讃えられ表彰されました。



人権擁護委員1名増員 町内で9名に

山口ヒロ子さんが新たに委嘱されました



山口ヒロ子さん

山口ヒロ子さん（小島）が平成21年1月1日付けで、法務大臣から人権擁護委員を委嘱されました。

人権擁護委員は、国民の基本的人権が侵犯されることのないように監視し、もしこれが侵犯された場合には、その救済のためにすみやかに適切な処置をとるとともに、常に自由人権思想の普及高揚に努めることを使命としています。任期は3年。担当は三和地区です。これで、町内の人権擁護委員は9名となりました。



おめでとう 池田夢乃さん

「社会を明るくする運動」作文コンテスト優秀賞



法務省が主催する「社会を明るくする運動」の第58回作文コンテスト表彰式が、広島地方法務合同庁舎で行われ、神石小学校5年生の池田夢乃さんが保護観察所長賞を受賞しました。

受賞作品は「社会を明るくするために」と題し、「私の一日は母のおいしいごはん始まり、楽しい給食、安穩だんらんの夕食で終わるー」心温まる楽しい作文であると評されました。